

## 第197回 教育研究評議会議事要録

- 1 日 時 令和元年9月19日（木）午後1時30分～午後2時45分
- 2 場 所 本部6階 大会議室
- 3 出席者 武田学長  
水谷、小川、岡田、吉井、小田、品田、奥村、長坂、西谷、上野、青木、平山、大西、栗栖、梶谷、上林、原、福山、藤澤、南、安田、宮脇、小池、玉置、河端、内田、阿部、松並、陳、忽那、藏重、濱口、神谷、富山、平田、玉岡、山本、関根、柏木の各評議員
- 4 欠席者 杉村、加藤、中西、荒川、大村、貝原、白井、近藤、船寄、大月、富永
- 5 オブザーバー 外村監事、坂本副学長、齋藤副学長、増本副学長、國部副学長、中村副学長、川井内海域環境教育研究センター長、巽海洋底探査センター長、山崎社会システムイノベーションセンター長、上東計算社会科学研究センター長、蓮沼先端バイオ工学研究センター長、松山先端膜工学研究センター長、向井未来医工学研究開発センター長、古山研究基盤センター長、竹野環境保全推進センター長

### 6 議 事

#### 審議事項

- (1) 先端融合研究推進組織の名称変更及び高等研究院の設置について  
世界最高水準の卓越した研究活動の推進、専門分野を越えた学内連携研究の推進及び優秀な若手研究者の採用・養成の推進等を目的として、令和元年10月1日付けで先端融合研究推進組織を総合研究推進組織へ名称変更した上で、総合研究推進組織に高等研究院を設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (2) 国立大学法人神戸大学学則等の一部改正等について  
先端融合研究推進組織を総合研究推進組織へ名称変更すること及び高等研究院を設置することに伴い、以下の規則等の一部改正等することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
  - 1 国立大学法人神戸大学学則（一部改正）
  - 2 神戸大学高等研究院規則（制定）
  - 3 神戸大学高等研究院運営委員会規程（制定）
- (3) 国際連携推進機構の改組について  
複合的な地球的諸課題を解決する学際的な視野、新たな価値を生み出す創造力を併せ持ったグローバルリーダーの育成を目指し、海外有力大学との国際連携による学問領域横断型の博士課程プログラムを実施することを目的として、令和元年10月1日付けで国際連携推進機構を改組し、学際教育センターを設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (4) 神戸大学国際連携推進機構規則等の一部改正等について  
国際連携推進機構に学際教育センターを設置することに伴い、以下の規則等の一部改正等することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
  - 1 神戸大学国際連携推進機構規則（一部改正）
  - 2 神戸大学国際連携推進機構国際交流委員会規程（一部改正）
  - 3 神戸大学国際連携推進機構国際連携推進本部規程（一部改正）
  - 4 神戸大学国際連携推進機構国際教育総合センター規程（一部改正）

## 5 神戸大学国際連携推進機構学際教育センター規程（制定）

- (5) 神戸大学バリュースクール（V.School）の設置について  
新産業の誕生や社会課題の解決につながるイノベーション実現に資する革新的な価値を創造できる人材の育成及び価値創造研究を産む分野横断や部局横断の研究を推進するため、全学横断組織として神戸大学バリュースクール（V.School）を設置することについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (6) 2021年度（2020年度実施）神戸大学入学者選抜における英語資格・検定試験の利用について  
2021年度（2020年度実施）神戸大学入学者選抜における英語資格・検定試験の利用について説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (7) 平成30事業年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）・評価結果への対応スケジュールについて  
平成30事業年度に係る業務の実績に関する評価結果（原案）・評価結果への対応スケジュールについて説明があり、審議の結果、原案のとおり承認した。
- (8) 名誉教授選考委員会の設置について  
令和元年9月30日付け退職予定者1名について名誉教授の選考を行うため、名誉教授選考委員会を設置することとした。

## 報告事項

- (1) 令和元年度 学長表彰について  
令和元年度における学長表彰対象者の概要について報告があった。
- (2) 令和2年度 学事暦について  
令和2年度の学事暦について報告があった。
- (3) 外国の大学との学術交流協定について  
国立台湾大学（台湾）及び国立成功大学（台湾）との学術交流協定更新について報告があった。
- (4) 統合報告書の発行及びシンポジウム2019の開催について  
統合報告書の発行及びシンポジウム2019の開催について報告があった。
- (5) 環境報告書2019について  
環境報告書2019の概要について報告があった。

以上